

兵庫県空手道選手権大会 型の部 概要

【クラス分け】

★初級クラス（白、オレンジ帯）

1. 幼年（年中、年長）
2. 小学1，2年生
3. 小学3～6年生
4. 中学生
5. 高校生～一般

★中級クラス（青、黄帯）

6. 少年（幼年・小学2年以下）
7. 小学3～6年生
8. 中学生
9. 高校生～一般

★上級クラス（緑帯以上）

10. 少年（幼年・小学2年以下）
11. 小学3～6年生
12. 中学生
13. 高校生～一般

※参加人数により、クラスの統廃合となる場合があります。

※初級クラスは無級及び10段階の10，9級、5段階で5級

中級の部は10段階の8～5級、5段階で4級

上級の部は10段階で4级以上、5段階で3级以上

【指定型、選択型】

		初級の部 白、オレンジ	中級の部 青、黄	上級の部 緑～
幼年～小学6年	予選：指定	太極Ⅰ	平安Ⅱ	平安Ⅴ
	準決・決勝 選択	太極Ⅰ～Ⅲ 平安Ⅰ～Ⅲ	平安Ⅱ～Ⅴ 突きの型	平安Ⅱ～Ⅴ 突きの型、安三、撃砕大、小、十八
中学～一般	予選：指定	平安Ⅰ	平安Ⅱ	平安Ⅴ
	準決・決勝 選択	平安Ⅰ～Ⅴ	平安Ⅰ～Ⅴ 撃砕大、小、十八 突きの型、安三	平安Ⅰ～Ⅴ 突きの型、安三、撃砕大、小、十八 最破、臥竜、征遠鎮、観空

【演武方法】

- ◆予選は各クラス2名が同時に指定型を行い3～5名の審判団による旗判定で勝敗を決める
- ◆準決、決勝は選択型を1名ずつ行い（小学生以下で選択型が同じであれば2名同時に行う）3～5名の審判団の旗判定で勝敗を決める
- ◆引き分けの場合、主審の判断により両選手が分かる型を指定して延長戦を行う。

注意事項

1. 平安の型の初動作で息吹は自由
2. 主審が型の名前を言い、「始め」の号令の後、無号令で型を行い、「直れ」「休め」の号令で不動体となる